

2021.3.23

広報室

2021年3月20日（土）開催

神戸市×好日山荘「アーバンサバイバル」

～災害時にまちなかで生き抜くためのノウハウ体験会（親と子）～

第1部 9:00～12:00/第2部 13:00～16:00

場所：六甲アイランド バーベキュー広場



神戸市との事業連携第一弾として共催した、好日山荘のアウトドアアイテムやノウハウを活かし、災害時にまちなかで生き抜くためのノウハウ体験を行っていく神戸市×好日山荘「アーバンサバイバル」。

非常食のおいしい調理法や災害時に役立つグッズの使用など、楽しみながら防災を学べる親子向けのイベントを、2021年3月20日（土）、六甲アイランドにて開催した。

六甲アイランドで開催した理由としては、万一大規模な地震等の災害が発生した場合、本土と島をつなぐ橋が不通となる恐れがあるので、そのような緊急事態を想定し、救助が来るまでの数時間～数日間を生き抜くため。また、イベントを開催することで、六甲アイランドの活性化にもつなげていく趣旨もある。

当日は事前申し込みのあった、神戸市在住の小学生以上のお子様と保護者計 15 組にご参加頂いた。密を避けるため、午前と午後の 2 部構成とし、大きく 5 つのテーマで開催した。



①汚れた水をろ過してみよう！

お子様に実際に泥水を作ってもらい、ろ過装置で浄水する体験。

実験的要素が大きく、特に高学年のお子様の興味が高かった。多少の泥臭さは残るもの、ろ過された水のクリアさに驚かれた方が多かった。実際に試飲される方もおられ、活発にろ過装置に関する質問が出た。



②ひと工夫で美味しく食べよう！保存食レシピ＆調理

ローリングストック方法も交えながら、実際にフリーズドライ食品や缶詰を使用した調理に挑戦。

参加者は保存の効く備蓄食料はストックしているものの、実際には食べたことがないという声が多く聞かれた。軽量コンパクトなバーナーを使って調理したが、親子共同での作業が特に盛り上がった。使用した登山用品をすぐに購入したいというご家族もおられた。



③挑戦！火おこし体験＆簡単燻製作り

保存食のひとつとして燻製を紹介。ご自宅から持参してもらった食材を使用して燻製作りに挑戦した。待機時間には火おこしに挑戦してもらい、薪の組み方や火おこしのコツも伝授。

普段大きな火に触れる機会のないお子様が多く、熱心に取り組む様子がうかがえた。

身近なもの（割り箸、ポテトチップス、松ぼっくり等）も燃料になることを解説したところ、ポテトチップスはお子様が食べてしまう場面も。楽しみながら学んでいた。



④いざという時に便利！細引きブレスレット作り＆簡単なアウトドアロープワーク

登山ガイドから結ばなくとも簡単にロープを固定できるクローブヒッチを紹介。参加者の方はそれぞれ手を動かしながら挑戦していただいた。日常でも知つておくと役に立つ結び方なので、保護者の方も何度も繰り返し手を動かしていた。細引きブレスレット作りは少々難航したが、イベントのスキマ時間をうまく利用し完成目指し頑張って挑戦しておられた姿が印象的だった。



⑤バックパックを快適に背負う！正しいフィッティング＆パッキング

特に小さなお子様を両手が空いた状態で移動できる、災害時のバックパック使用法について重点的に解説。担いだ方がバランス良く、安定した状態で安全に移動することができるため、実際に体験した頂いた方からは驚きがあった様子。使用したバックパックは参加者の皆様にプレゼントしたこともあり、非常に喜んで頂けた。その他、軽く感じるパッキング方法や、用意しておくべき防災用品についてもアドバイスを行い、登山用品が防災用品として非常に有用な点を理解頂けた。



○お客様の声

(午前の部)

- ・子供と楽しく災害時の備えの事や、役立つ情報を実践して学ぶことができる機会があって良かったです。
- ・とても勉強になりました。かつ、とても楽しかったです。テンポが良く、あきずに楽しむことが出来ました。ありがとうございました。
- ・楽しく学べて、子供たちが喜んでいました。ロープワーク試してみたいと思います。本日はありがとうございました。
- ・内容盛りだくさんでしたが子供はとても興味を持っていたのでよかったです。親としても勉強になりました。



(午後の部)

- ・バッグを頂きありがとうございます。沢山食べ物があり、事前に昼食の必要がないことを知りました。
- ・とても楽しく、そして役立つイベントでした。スタッフの皆様ありがとうございました。
- ・とてもいい経験になりました。多くの神戸市民が参加できるようお願いします。

・このイベントはとても良かったです。片付けは参加者にさせていいと思います。片付けやゴミ処理も勉強になると思います。ありがとうございました。

・楽しかったし、ためになりました。火起こしが目からウロコ…。

・町中で本当に多くのサバイバル術を教えていただき、子供達も大喜びでした！ありがとうございました。



○総括

- ・アンケートからも高い満足度をいただけたので、第一弾としてはまずはますますの滑り出しが出来た。
- ・今後は内容を精査しながらイベントを行っていきたい。もう少し短時間のイベントでもいいかもしれない。
- ・募集人数が少なかったので今後はもっとたくさんの人に参加して頂けるようにブラッシュアップする必要がある。
- ・お子様の参加年齢が様々だったこともあり、どのテーマにもまんべんなく興味を持ってくれた。低学年のお子様は調理系、高学年のお子様はろ過、ロープワーク、火おこし体験が人気だった。
- ・身近な場所でのキャンプ体験をしたいという声多数。
- ・現在スケジュール企画段階ではあるが、今後アーバンキャンプやネイチャーハイクなどを予定している。
- ・比較的感染リスクの小さい屋外でのアウトドア活動が注目されているので、好日山荘のアウトドアアイテムやノウハウを活かし、事業連携協定項目の通りアウトドアを通じた地域資源の有効活用や防災啓発、障がい者支援など楽しみながら学べるイベントを今後も企画していきたい。